

ため池の自然研究会会誌投稿規定（改定4版）

- 1 投稿は本会の会員に限る。ただし、本会が依頼したときはこの限りではない。
- 2 原稿の内容は、ため池の自然に関する調査・研究報告・総説（解説）・短報・資料・情報などとする。原稿の内容を確認し、疑義がある場合や表現が適切でない場合は、修正を求めることがある。また会誌にふさわしくない内容については掲載しない。
 - ・調査および研究報告は調査・研究による学术论文として価値ある結論を含むもの。
 - ・総説（解説）はため池に関する各分野の研究成果を示しながら解説したもの。
 - ・短報は調査・研究として、学術的価値を含むが、断片的あるいは萌芽的な内容であり、刷り上がりが2ページ以内のもの
 - ・資料はデータそのものに掲載する価値があると判断できるもの、あるいは有益な学術情報に関する報告
 - ・情報は書評や各種イベント・展示会など、ため池に関する各種の情宣的な内容。
- 3 原稿は次の点に留意して作成する。
 - (1) PCのデータファイルとして作成する場合
 - ・文章は、原則として Word（一太郎も可）の形式を使用する。文章は「だ・である体」を原則とする。
 - ・書式は、A4 版縦、1 行 44 文字程度 × 44 行。余白は上下 30mm、左右 22mm。これを 2 段組にする。
 - ・添付する図や写真は、1 枚ごとに別ファイル（または別シート）とし、jpeg 形式ファイル、表は Excel 形式ファイルを原則とする。
 - ・図表は、刷り上がり時に横幅が 8 cm または 16 cm 以内であることを考慮して作成する。
 - ・句読点は、「。」及び「、」とする。
 - ・学名の欧文フォントは、Times New Roman のイタリック体を原則とする。
 - ・引用文献の記載
 - 記入例 和文は 50 音順 英文は和文の後にアルファベット順で掲載する。
 - ・大沼淳一・土山ふみ（編）（2005）：ため池観察ガイド，169pp.，中日出版社，名古屋。
 - ・角野康郎（1988）：兵庫県の帰化水草．水草研会報，32：2-4。
 - ・浜島繁隆（2010）：塚ノ杵池（名古屋市）の水草 28 年間の動態，ため池の自然 No.49：2-3。
 - ・Kondo, S. and Hashimoto, H. (1985): Chironomid midge emergent from aquatic macrophytes in reservoirs. Japanese Journal of Limnology, 46: 50-55.
 - ・文章だけのファイル、図表のファイル、写真のファイルを別々に提出する。
 - ・提出方法は、ファイルをメールに添付して送信するか、CD や USB 接続のフラッシュメモリーなどのメディアに入れてデータとして提出する。
 - ・確認のために、別途、紙に印刷したものを 1 部提出する。あるいは、PDF ファイルを添付する。
 - ・原稿は刷り上がりで、8 ページ以下に収めること。超過分がある場合は印刷費を執筆者の実費負担とする。ただし、編集委員会や幹事会の依頼があった場合はこの限りではない。
 - (2) 手書きの場合
 - ・基本は PC での作成に準ずる。手書き原稿で投稿する場合は、事務局あるいは編集委員会に事前に相談する。
 - ・400 字詰め横書き原稿用紙に楷書する。
 - ・図は白紙 1 枚に 1 図ずつ、そのまま印刷（縮小製版）できるよう鮮明に仕上げる。
 - ・図表のタイトルは鉛筆書きとする。挿入文字は、縮尺を考慮して大きさを加減する。
 (A4 の刷り上がり最大で横 160mm、縦 210mm、最小で横 70mm 程度となる希望する図表サイズを鉛筆で記入すること)
 - (3) その他
 - ・情報、新刊紹介、刊行物紹介などについては、自由な形式でメールまたは手書きで編集委員会まで送付する。
 - ・本文のみワープロ、図表や写真は別のファイルまたは手書きという場合も編集委員会に相談する。
- 4 投稿原稿の採否および 掲載の順序、各種の表記方法や体裁等 編集に関することについては、編集委員会・幹事会に一任すること。
- 5 執筆者には、執筆原稿を版下状態にした pdf ファイルを進呈する。ただし、別刷りを希望する場合は、執筆

者負担によって50部単位で作成できる。希望部数を投稿時に編集委員会に申し出る。

- 6 掲載された報文の著作権は、ため池の自然研究会に帰属する。しかし内容の責任は執筆者にあり、原則として研究会は問い合わせなどには応じない。そのため執筆者の連絡先を明記する。
- 7 公開：掲載された報文は、発行から5年を経た後、ため池の自然研究会のホームページにて、原則公開される。ただし、著者がホームページでの掲載を望まない場合は申し出る。また、個人情報や希少種の保護の観点から、ホームページ掲載時に一部の情報を修正・削除する場合がある。
- 8 附則：本規定は、2019年12月1日から施行する。
- 9 原稿送付先：メール journal@tameike.site、郵送は事務局宛

(レイアウトの参考に)

.....

- ・A4 版縦、1行44文字 × 44行 (2段組の一行文字数は21文字)。余白は上下30mm、左右22mm。
- ・タイトル・著者名・見出し・写真・図・表のキャプションはMSゴシック、本文はMS明朝のフォントを使用。
- ・タイトルは13ポイントで、著者名&見出し&本文&著者の所属や住所は10.5ポイント、写真・図・表のキャプションは9ポイントで。